

2024年 2月号 (No.283)

平尾台自然観察センター



〒803-0180
福岡県北九州市小倉南区平尾台1-4-40
TEL.093-453-3737 FAX.093-452-3739
✉ hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

館内リニューアル工事のため休館中です。
再開時期が決まり次第、ご案内いたします。

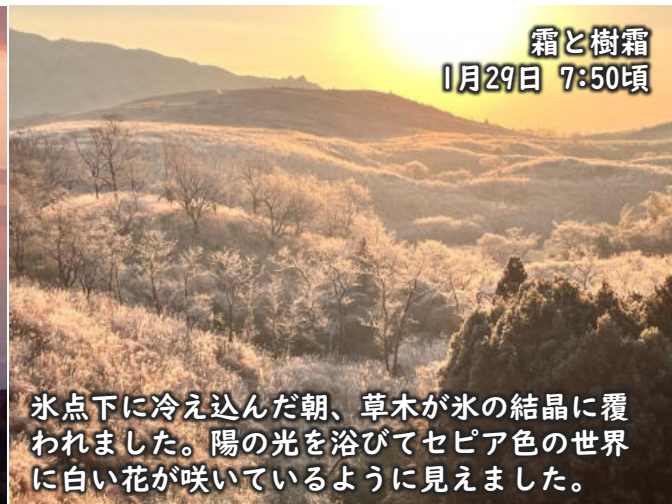
石のひっじ だより

新年 2024年元旦、雲間から初日の出を拝むことができました。2月には平尾台の一年の始まりとも言える「野焼き」が予定されています。

2024年 初日の出
1月1日 7:28頃



霜と樹霜
1月29日 7:50頃



氷点下に冷え込んだ朝、草木が氷の結晶に覆われました。陽の光を浴びてセピア色の世界に白い花が咲いているように見えました。

日の出時刻には、多くの見物客が訪れました。

1月23日～24日にかけて今季最強寒波が襲来し、約1か月ぶりに積雪しました。



観察センター前駐車場
1月23日 7:15頃



見晴台から千仏方面
1月24日 7:20頃



鬼の洗濯岩
1月24日 9:30頃

雨のきのこ散歩 1月21日

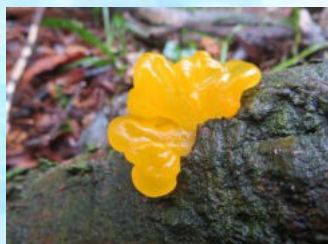
コガネニカワタケ
(シロキクラゲ科)

ヒメキクラゲ
(ヒメキクラゲ科)

アラゲキクラゲ
(キクラゲ科)

エノキタケ
(タマバリタケ科)

小雨が降る森を歩いていると、水分を含んでプルプルに潤ったきのこに出会いました。



名前の通り、黄金色でにかわ(ゼラチン)のように柔らかいきのこ。広葉樹の枯れ枝などに生え、乾燥するとしぼみます。



透明感のある黒褐色でゼラチン質のきのこ。枯れ木に生え、乾燥するとしぼんで海苔のように薄くなります。



おなじみの食用きのこ。漢字で「荒毛木耳」と書きます。まさに産毛の生えた耳が木にたくさん並んでいるようです。



野生のエノキタケは寒い季節に倒木などに生えます。スーパーで見かける白くて細い栽培品とは全く異なる見た目です。

『平尾台 野焼き』のお知らせ



2023年3月5日

昨年の様子

一般観覧の様子

【実施日時】2024年2月4日(日)

おおむね10:30~17:00

予備日: 2月10日(土)、2月24日(土)

2月25日(日)、3月2日(土)

3月10日(日)

当日は、安全のため交通規制が行われ野焼き区域は全面立入禁止となります。野焼き観覧をご希望の方は、ソラランド平尾台(平尾台自然の郷)の園内から見るができます。

ボランティア研修報告

『冬の平尾台散策 塔ヶ峯』1月30日(火)

初参加1名を含む5名のボランティアで、大平山を經由して塔ヶ峯に登りました。塔ヶ峯展望台付近の岩陰には一週間前の雪が溶けきらず残っていました。道中、無名穴・多田穴・塔ヶ峯の穴の洞口に立ち寄りしました。



大平山山頂からの眺望



多田穴



塔ヶ峯の岸壁



塔ヶ峯展望台

ススキとホオジロ(オス)

立ち枯れたススキの茎に飛び乗り、体重で揺れるススキの上で上手にバランスをとるホオジロ。茎を伝って穂先に移動し、種をおしりにとって食べる姿も見られました。もしも鳥になれたならふわふわのススキの穂に乗ってみたいです。



1月21日



1月28日

ススキはごちそう

『平尾台クロスカントリー2024』

【開催日時】2024年3月19日(日)
9:30~12:30

【会場】ソラランド平尾台及び周辺特設コース
※ランナー走行時に一時的に交通規制があります。

顔に見える?! 石灰岩



1月14日
アンコウ? 堂金山

1月30日
ブルドッグ? 大平山

こうぼう 光芒 光芒は、雲間から射し込む太陽の光が大気中の浮遊物に当たり、光の経路が光線に見える現象です。

光芒の多くは「天使の梯子」とも呼ばれる空から地上に降り注ぐ下向きの光ですが、1月7日、日の出後まもなく、上向きの光芒が現れました。

〈上向き光芒 出現時の太陽と雲の位置〉

- ・太陽は低い空にある。
- ・雲の高さは光が射し込む位置を境に、下の雲は低く手前に、上の雲はそれより高く遠い空にある。



上向き光芒
1月7日 7:45頃



下向き光芒「天使の梯子」
1月29日 15:40頃